

内浦公民館だより



令和8年8月14日発行

(2026) <Vol.155>

# Artfull うちうら

[発行]

内浦公民館

〒919-2351

高浜町山中104-4-2

TEL.0770-76-2007

FAX.0770-76-2008

E-mail

uchiura\_c.c@town.takahama.lg.jp

## 内浦公民館講座

### タイ料理教室



令和8年7月5日（日）

内浦公民館2階調理実習室でタイ料理教室を開催しました。講師は山崎慶子さん。旅先での写真やエピソードを交え、タイの気候や人々の暮らしを紹介していただきました。本格的なタイ料理が身近な食材で作れる事を楽しみながら、カオマンガイ・ヤムタレー・スープを作りました。簡単に作る事が出来て美味しいと好評でした。



### 高浜町4公民館合同講座<4回シリーズ>1回目

令和8年7月12日（日）

“種目より先に体の土台をつくる”プロが教える体づくり講座を開催しました。講師はココマドカタリストのストレングス コンディショニングコーチをされている南川太志さん。どんなスポーツにも必要な走る、跳ぶ、支える、バランスをとるなどの基礎を楽しく学びました。



### 夏休み習字教室



令和8年7月25日（土）

内浦公民館1階和室と会議室で習字教室を開催しました。講師は居関里江さん。小学生対象に、学年ごとに夏休みの課題の書き方を指導していただきました。字を書く時の姿勢や字のバランスを教わりながら、みなさん集中して書き上げていました。



- 開館時間 午前8時30分～午後10時
  - 利用時間 午前9時～午後9時30分 夜間利用が無い場合は午後5時で閉館いたします。
- <9月の休館日> 7日（月）・14日（月）・20日（日）・21日（月）・28日（月）



### バドミントン教室



令和8年7月11日（土）

内浦小中学校体育館でバドミントン教室を開催しました。講師は今村文彦さん。毎月1回のバドミントン教室に参加されているせいか、以前よりもメキメキと上達している姿がはっきりと分かるようになりました。今回はコートに入ってサーブの練習や試合の流れを教わりました。

### ヨガ教室＜5回シリーズ最終日＞

令和8年7月12日（日）

内浦公民館2階多目的ホールでヨガ教室を開催しました。講師はアプリットサンマイル Rinaさん。体の動きに合わせて呼吸する事を意識し体のバランスや体のゆがみを整える事を学びました。



### 麻雀教室



令和8年7月22日（水）

内浦公民館1階会議室で麻雀教室を開催しました。講師は石本祥次さん。毎回参加されている方、初めての方も一緒に楽しく時間を過ごされています。興味のある方は気軽にお申込みください。



### 3B体操教室



令和8年7月24日（金）

内浦公民館2階多目的ホールで3B体操を開催しました。講師は藤内幸子さん。音楽に合わせて体操をすると、心も体もスッキリします。今回はボールを使ったリズム体操を中心に行いました。興味のある方はお気軽にお申込みください。





## 館長の《こーひーぶれいく》 No. 136



今回は 宮本 輝 著「湾」です。

3部作と言われる「泥の川」「螢川」「道頓堀川」を読んだのは私が22歳の頃。戦後の大阪を舞台に、少年の眼から見た、貧困・差別・友情・別れなどが、懐かしい風景とともに綴られていました。宮本さんは昭和22年生まれ、私が22歳の頃は宮本さんは、まだ30歳前後だったんだと気づき、あらためてその老成した文体に妙な感動をしてしまいました。

宮本さんは「風景から小説が生まれる」とよく言われます。ある秋の日に編集者と訪れた舞鶴。五老ヶ岳から眺めた風景。「小さな湾なんだけど、ものすごく美しかったんですよ。すばらしい海があって、海にそったわずかな土地にぽつんぽつんと集落がへばりつくようにあって。この湾と集落を主人公にした小説が書けないかなと思った。風景は何も語らないけれど、俺が語ればいいんだと」



昭和34年、上等なスキ焼肉を抱えた10歳の光太。京都からディーゼル機関車を乗り継いで、舞鶴に向かいます。舞鶴では、父親の違う2歳年上の姉、皐月ちゃんと母方の親戚たちが寄り添って暮らしていました。少しの間の帰省と思っていた光太ですが、その日から舞鶴湾の白杉という小さな漁村で暮らすことになります。そこには祖父タワシじいちゃん、その従兄弟のマジー、そのお嫁さんであり姉妹のツルカメばあちゃん達が貧しくも楽しく暮らしています。

皐月の家系は少し複雑で、京都の老舗の扇子屋の長男夫婦には子供がなく、次男である父と母・奈々江の間に生まれたのが皐月なのです。父母の入籍前にできた子であったため、名家としては世間体が悪いと、母と皐月は実家の舞鶴に帰されていたのですが、皐月が生まれた3か月後に父は自動車事故で亡くなってしまいます。皐月はいずれは扇子屋の跡継ぎとされていたのです。母・奈々江は石丸紀夫と再婚し光太が生まれたのです。石丸は小型漁船用のレーダーを開発販売する会社を若狭湾で営んでいました。皐月の人生は皐月が決めるべきだと、扇子屋を継ぐことを石丸は反対しますが、皐月は京都の大学に入り、扇子屋を継ぐことになります。光太も大学で薬学を学び研究者となってそれぞれの道を進んで行きますが、ふたりの胸中にはいつも故郷の風景があったのです。

この物語は令和の時代になり、74歳になった光太の回想という形で語られます。

戦後から令和にいたる3世代の歴史を通して、京都から舞鶴の世相や産業、美しい景観が丁寧に描き出されています。大きな変化や感動には欠けませんが、登場人物に悪い人はひとりも出てこず、幸福な記憶だけで物語が構成されています。

ラストシーン。日本は発展して、自分は大人になって、結婚して、子どもや孫もいて、お金もあって、自分も変わってしまったけれど…。舞鶴に帰れば、皐月ちゃんが改札で待っていてくれる。そんな記憶がフラッシュバックして、光太の胸に込みあがってきます。心の拠り所はずっと変わらないで昔のままでいてほしい。郷愁と哀愁が漂います。

「世の中なかにおかしく、たちどころに世界が崩壊してしまうような、すごく危うい世界に生きていると感じる。そんな今だから、美しいものに囲まれて育った子供たちが、どんな人生を送るのか、そういう小説を書きたくなった。」と宮本さんは語っています。

## おうち・キャンプ・災害時にパッと作れるパッククッキング



令和8年7月25日（土）

内浦公民館2階調理実習室で耐熱袋を使った料理教室を開催しました。講師は阿部尚美さん。災害時を想定して、材料を耐熱袋に入れお湯をわかした鍋で調理しました。鍋でご飯も炊きました。皆さんはなるべく洗い物を減らす工夫をされ、調理中も「これなら普段から家でも出来る」と感心されていました。阿部さんのお話から日頃の備えの大切さを教わりました。

### 内浦公民館講座のお知らせ



お問合せは、76-2007まで  
お願いします。

\*元気あっぷ生き活き倶楽部

8月18日(火)  
9月1日(火)



\*麻雀教室

講師 石本祥次さん  
8月26日(水) 10:45~12:15



\*3B体操教室

講師 藤内幸子さん  
8月28日(金) 14:00~15:00



\*自然とつながる四季のセルフケア講座(秋)

講師 山崎慶子さん  
9月6日(日) 13:30~15:00



\*パン教室

講師 中山尚美さん  
9月8日(火) 10:00~13:00



\*バドミントン教室

講師 今村文彦さん  
9月12日(土) 10:00~12:00



### 高浜町4公民館合同講座<4回シリーズ>

“種目より先に体の土台をつくる・プロが教える体づくり講座(2回目)

8月30日(日)10:00~12:00 青郷公民館にて開催します。